

タマムシのヒミツ

夏休みによこはまのおばあちゃんの家でタマムシをはっ見しました。さいしよはキラッと光るおもちゃだと思いました。よく見るとタマムシでした。生きているタマムシを見るのははじめてだったので、あわててつかまえました。

ぼくはタマムシのきれいでめずらしいところがすきでしらべてみようと思いました。



ぼくがつかまえたメスのタマムシをレジンひょうばんにしました

タマムシ (ヤマトタマムシ)



メス

コウチュウ目タマムシ科ルリタマムシ属

大きさ 25mm ~ 40mm

分布 本州 ~ 四国、九州

時期 6 ~ 8月 (7月後半がもっとも多い)

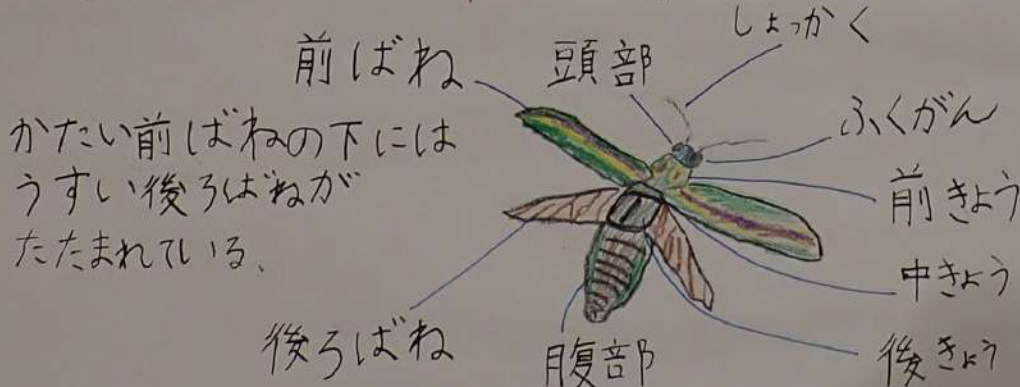
成虫 エノキのはを食べる

幼虫 エノキ、ケヤキ、サクラのかね木

しゃっかくはみじかめで ふくがんが大きい。
背にも腹にも金ぞく光たくがある。

タマムシのイ本 (成虫)

(幼虫)



エノキなどのかね木を食べてそたがます



エサ



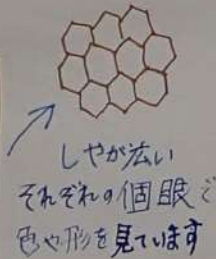
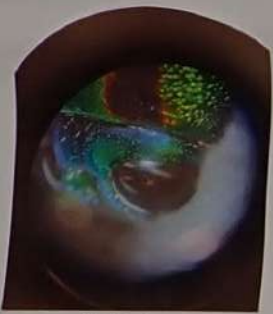
宝来公園へ行き、エノキ、ケヤキ、サクラのはをとってきた。
 エノキのはだけ食べたが、新せんでないと食べなくなった。
 昆虫ゼリーや水もあげてみたけれど食べ
 なかった。だめ元でレタスをあげてみたら
 よく食べた!! けれど数日でしんでしまった。



目 (複眼) ふくがん

ハチの目のように六角形のこまかい個眼がたく山あつまって

1つの目を作っている。



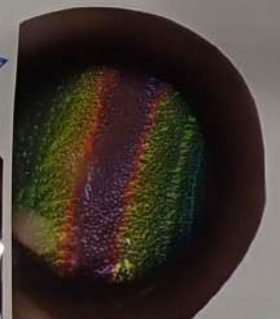
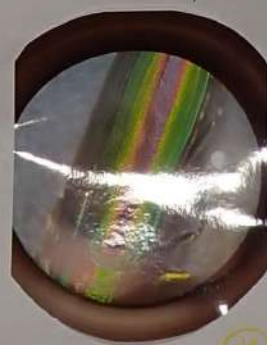
色

キラキラ光って見える羽や体は
こうぞうしき 構造色といって、物体自体は固有の
 色をもたず光の反しで色している。

実体けんびきょうでかんさつするとツヤツヤしているような羽は、たくさんの丸いくぼみがあり、そのまわりにも、もっと小さなくぼみがびらりと見えた。このくぼみが光をさまざまな方向に反しさせます。

羽のたんめんは、うすいそうがかさなり、あつみが
 びょうにことなることで、赤やみどりのかがやく色を
 生み出しています。貝がらの真じゅうも同じしくみです。

かく大すると →



たくさんくぼみで
 ボコボコしている!



多方向まくの反し

ぼくは、もしも羽をヤスリでけずたら
 赤やみどりの色は見えなくなつて茶色に
 なるのではとよろうしましたが、タマムジは
 宝物なので、もったいなくてできません。

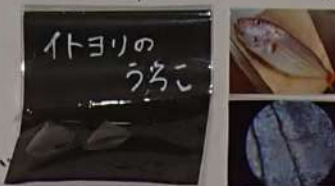
いつか、法隆寺にある、あすか時代の国宝

「玉虫針子」(4500ぴきのタマムジの羽を使った工芸品)を
 実さいに見てみたりです。

← さん考しりよう、図かん

NHK for school ミクロワールド

実体けんびきょう きおカ ふなばし三番瀬環境学習館



- ・それぞれのそうで光が反し
- ・光の色は、反しする向きが
 ちがう
- ・反しは、光の色が組合わり
 さまざまな色に光に見える

魚のうろこも
 キラキラするけど
 なぜだろう?? ②

← みんなも見てみてね!!